

# 生物多様性に配慮した緑化事例地見学会

～地域性種苗を用いた生物多様性と共生する  
「みどり」のつくりかた～



わたしたちの暮らしに欠かせない緑地には様々な植物が植えられています。近年、生物多様性保全の観点から緑化に利用する植物への関心が高まり、特に**地域性種苗**※の利用が望ましいことが提案され、少しずつその事例が増えてきています。

本見学会では公共・民間の緑地の環境配慮機能を高めることを目的に、地域性種苗緑化の保全上の意義や魅力、施工のプロセスなどを紹介するとともに、その事例地を見学します。

※植栽しようとする場所を含む地域に自然分布している種類で、かつ、植栽地からできるだけ近い自然に生える個体の種子から育てたもの

- 開催日時：令和4年10月18日（火） 13：30～16：00  
（受付 13：00～）（雨天決行）
- 対 象：広く緑化に関わる行政担当者、企業担当者、  
緑化の設計・施工・管理などに関わる技術者・研究者
- 受講料・定員：無料。定員40名（要事前申込。先着順）  
※新型コロナウイルス感染症の状況により定員を減らす場合あり。ご了承下さい。
- 申込方法：下記WEBサイトよりお申し込み下さい。  
<https://www.hitohaku.jp/musepub/seminar/?id=2022R09>
- 場所：エスペック（株）神戸R&Dセンター  
（〒651-1514 兵庫県神戸市北区鹿の子台南町5-2-5）  
※地図は下記URLまたはQRコードをご利用ください。  
[https://www.espec.co.jp/corporate/network/map\\_krdc.html](https://www.espec.co.jp/corporate/network/map_krdc.html)  
※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

事前申込制（先着順）  
申込締切  
10月11日（火）



←申込ページ  
QR



←地図QR

主催：兵庫県立人と自然の博物館、エスペックミック（株）、エスペック（株）



# 生物多様性に配慮した緑化事例地見学会

～地域性種苗を用いた生物多様性と共生する

「みどり」のつくりかた～

わたしたちの暮らしに欠かせない緑地には様々な植物が植えられています。近年、生物多様性保全の観点から緑化に利用する植物への関心が高まり、特に地域性種苗※の利用が望ましいことが提案され、少しずつその事例地が増えてきています。

本見学会では公共・民間の緑地創出における環境配慮機能を高めることを目的に、地域性種苗緑化の保全上の意義や魅力、施工のプロセスなどを紹介するとともに、その事例地の見学します。

※植栽しようとする場所を含む地域に自然分布している種類で、かつ、植栽地からできるだけ近い自然に生える個体の種子から育てたもの

■ 開催日時：令和4年10月18日（火） 13：30～16：00  
（受付 13：00～）（雨天決行）

## ■ プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 13：15～      | 受付開始  |
| 13：30-13：40 | 開会挨拶  |
| 13：10-13：30 | 地域性種苗を用いた緑化の生物多様性保全上の意義<br>橋本佳延（兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員）                               |
| 13：30-13：50 | 設計者からみた地域性種苗を用いた緑化の可能性<br>大野暁彦（名古屋市立大学 准教授）                                       |
| 13：50-14：10 | エスパック神戸 R&D センター屋上緑地「つながりの大屋根」<br>の特徴と施工過程<br>山口 勉（エスパックミック（株）<br>自然環境創造事業部 特任部長） |
| 14：10-15：10 | 屋上緑地「つながりの大屋根」見学&解説   |
| 15：10-15：30 | 質疑応答・閉会挨拶   |

■ 場所：エスパック（株）神戸R&Dセンター  
（〒651-1514 兵庫県神戸市北区鹿の子台南町5-2-5）  
※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

■ 対象：広く緑化に関わる行政担当者、企業担当者、緑化の設計・施工・管理などに関わる技術者・研究者

■ 受講料・定員：無料。定員40名  
（要事前申込。先着順。）

※新型コロナウイルス感染症の状況により定員を減らす場合あり。ご了承下さい。

## ■ 申し込み先

下記のサイトから必要事項（住所、氏名、年齢、電話番号、電子メール、備考欄にご所属名）をご記入の上お申し込み下さい。受講証は電子メールで送付します。締切は10月11日（火）です（定員に達し次第締め切ります）。

<https://www.hitohaku.jp/musepub/seminar/?id=2022R09>



申込ページQR



○ JR三田駅より神姫バス（7番または10番のりば）にて「鹿の子台西口」まで9分、徒歩約10分



地図QR



■ この件に関するお問い合わせ先  
兵庫県立人と自然の博物館  
自然・環境再生研究部 橋本佳延  
TEL：079-559-2014  
E-mail：quercus@hitohaku.jp